

平成27年1月

平成26年 10月 ~ 12月期 実績
平成27年 1月 ~ 3月期 見通し

中小企業景況調査報告書

岩手県商工会連合会

目次

主要景況項目の動き	2
業況天気図	3
全産業の推移	4
製造業の推移	7
建設業の推移	11
小売業の推移	15
サービス業の推移	19
全産業の過去データの推移 * 平成15年1月以降	23
[集計資料]	

D・Iとは

D・Iとは、ディフュージョン・インデックスの略です。これは、企業経営者の景気動向を表す指標として利用されています。

算出方法は、増加（上昇・好転）企業割合から減少（低下・悪化）企業割合を差し引いたものです。

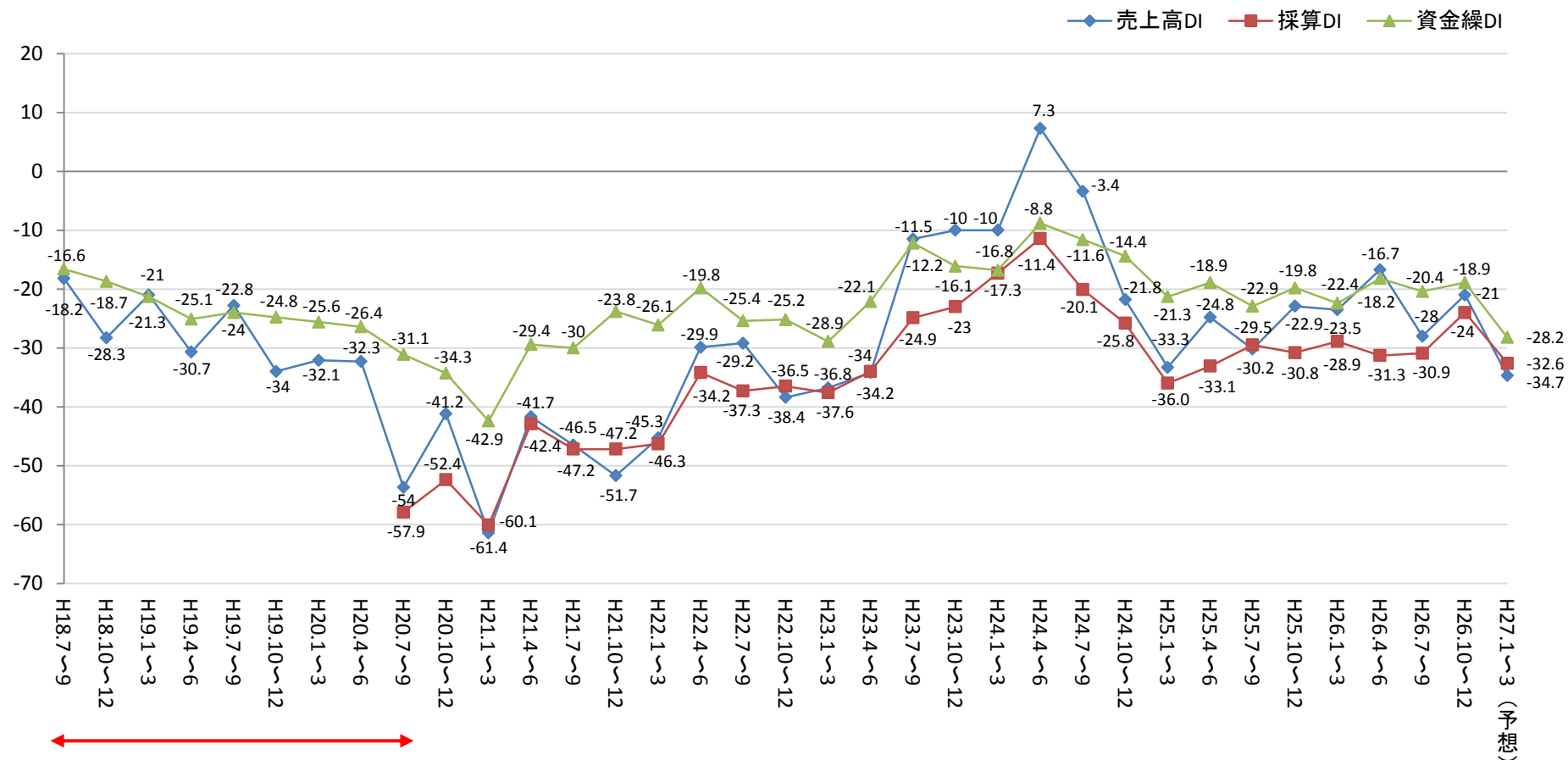
D・Iがプラスなら強気（楽観）、マイナスなら弱気（悲観）、原材料または商品の仕入単価の場合はプラスなら上昇気運、マイナスなら低下気運となります。

プラス、マイナス同数の場合はD・Iはゼロになります。

たとえば、売上高増加企業50%、不変企業30%、減少企業20%の場合、D・Iは $50 - 20 = 30$ となり、全体として経営者の売上高に対する強気の度合いを表しています。





































[岩手県 産業全体]






主要景況項目の動き ー前年同期比ー



採算DIについては全国連にデータなし

業 況 天 気 図

業 種 \ 期 間	平成25年				平成26年				(見通し) 平成27年 1~3月
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	
製 造 業	 雨	 雨	 曇	 薄曇	 曇	 薄曇	 薄曇	 曇	 曇
建 設 業	 薄曇	 薄曇	 晴	 晴	 快晴	 快晴	 薄曇	 薄曇	 曇
小 売 業	 雨	 雨	 雨	 雨	 曇	 雨	 曇	 雨	 雨
サ ー ビ ス 業	 曇	 曇	 曇	 雨	 雨	 曇	 曇	 曇	 雨

売上高DI	100.0 ~30.1	30.0 ~10.1	10.0 ~△10.0	△10.1 ~△30.0	△30.1 ~△100.0
表 示	 快晴	 晴	 薄曇	 曇	 雨

全産業の推移

売上高

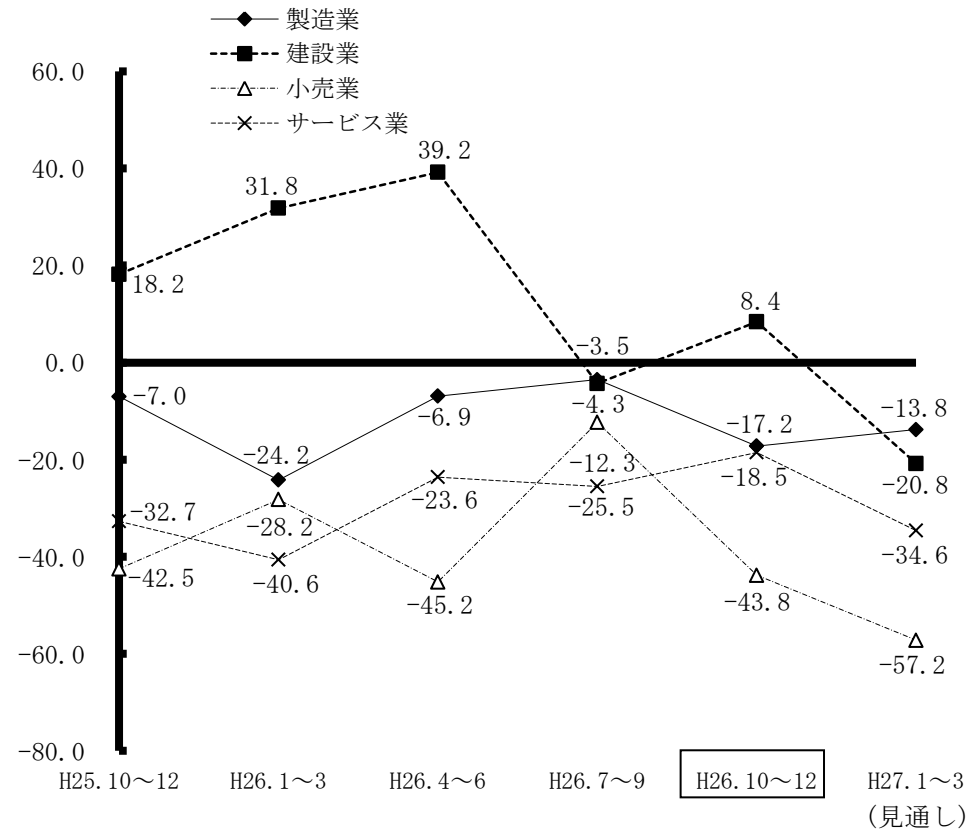
建設業が1期で回復、小売業では再び悪化

今期は、建設業において、12.7ポイント上昇の8.4まで回復し、サービス業においても、7.0ポイント上昇の△18.5と回復しました。

一方、小売業においては、31.5ポイント減少の△43.8まで急激に悪化し、製造業においても、13.7ポイント減少の△17.2に悪化しました。

来期は、製造業において3.4ポイント回復すると予想しています。

一方、建設業においては29.2ポイント、サービス業においても16.1ポイントと急激な悪化を見込んでいます。



※建設業の売上高は完成工事高

全産業の推移

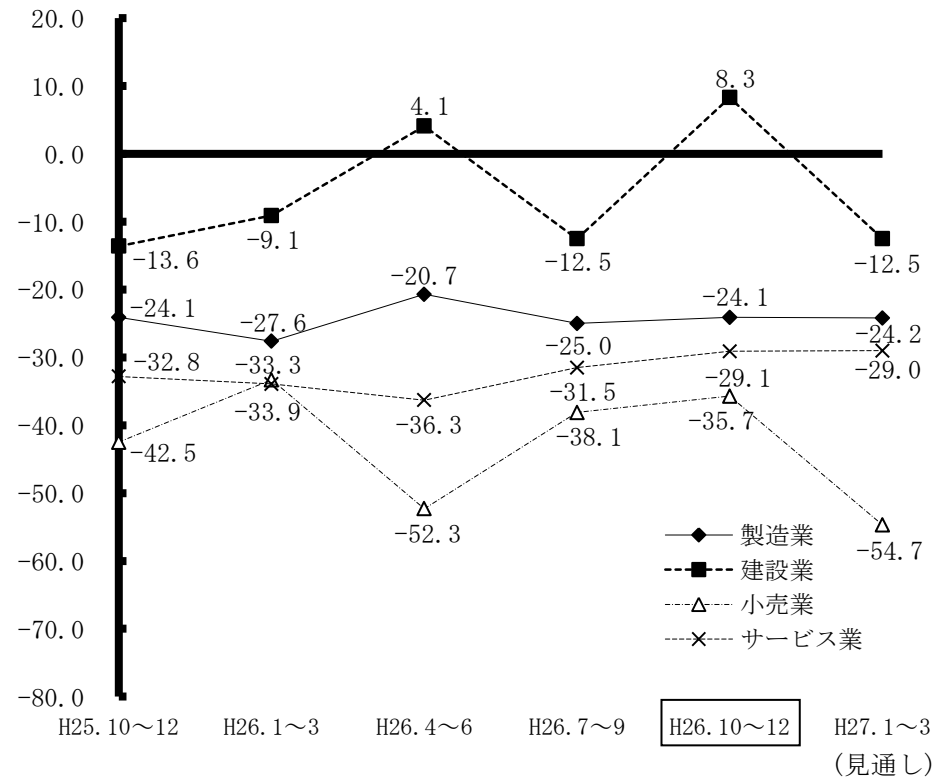
採算

**建設業の利益率が大幅に改善、
その他の業種は微動**

今期は、建設業で、20.8ポイントと大幅に改善し8.3と2期ぶりにプラスになりました。

また、その他の業種は、若干の改善はあるもののほぼ横ばいとなりました。

来期は、建設業において、大幅な悪化を見込んでおり、小売業でも、19.0ポイント減少の△52.7と大幅に悪化する見通しです。



※採算は各業種とも経常利益

全産業の推移

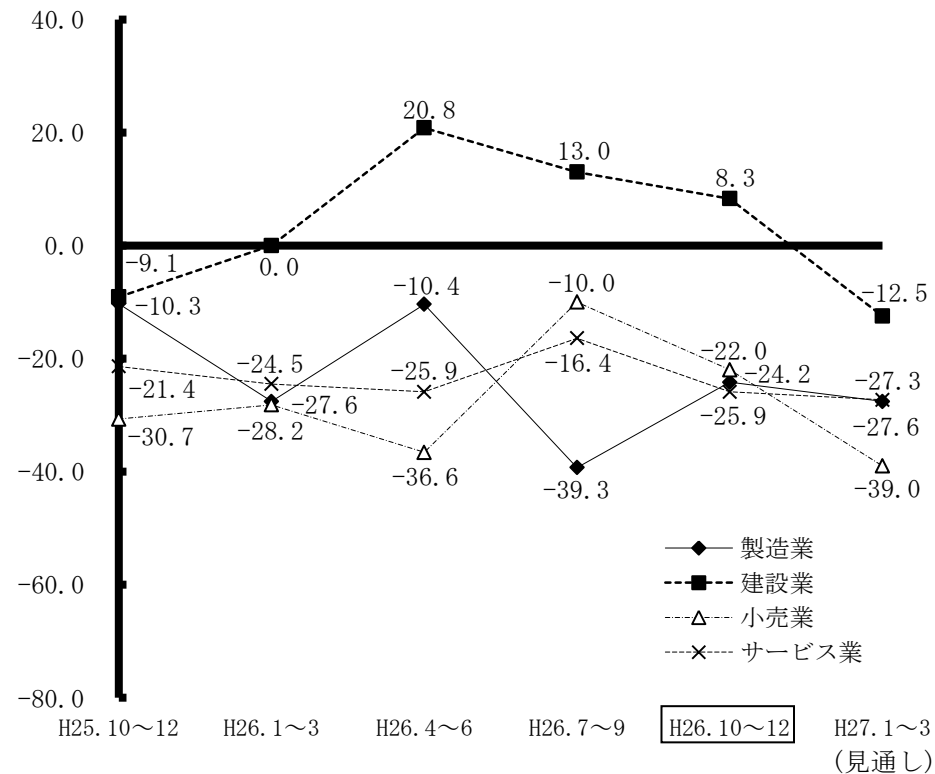
資金繰り

製造業の資金繰りは改善、その他の業種は悪化

今期は、製造業において、15.1ポイント上昇し、△24.2と大幅に改善しました。

一方、小売業においては、12.0ポイントと大幅に減少、建設業においても、4.7ポイント、サービス業においても9.5ポイント減少し、3業種とも悪化しました。

来期は、すべての業種で、悪化する予想となっており、特に建設業においては、20.8ポイントと大幅に悪化する見通しです。



製造業の推移

売上高

<今 期>

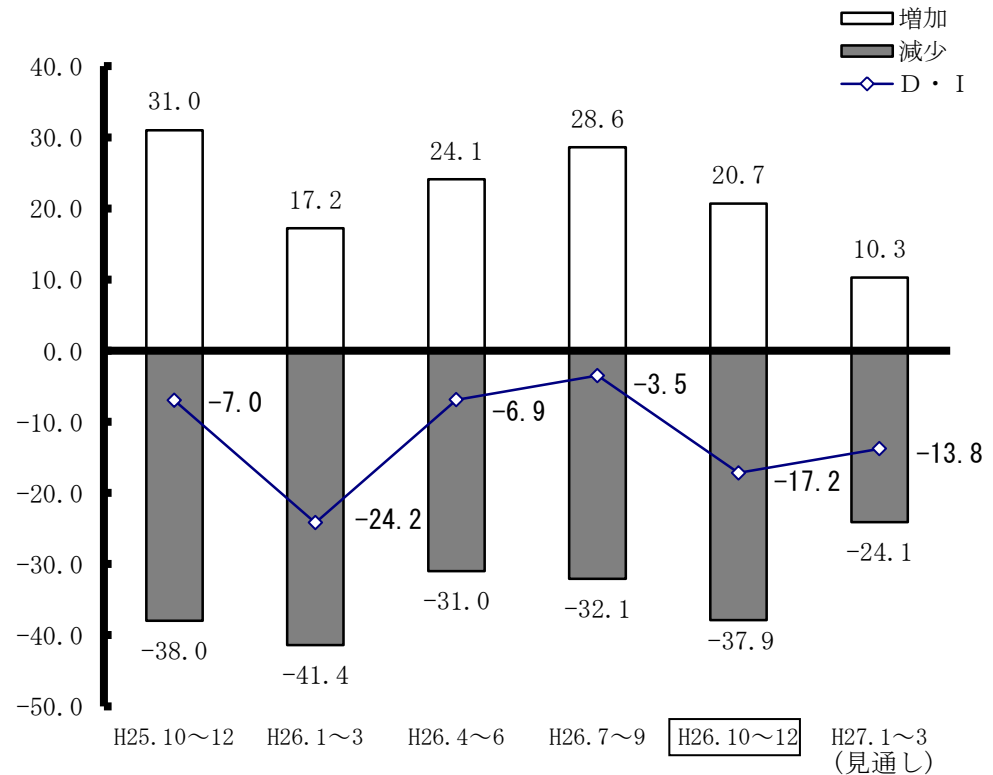


<来期見通し>



今期は、売上増加企業が減少し、売上減少企業が増加したことから、売上高D・Iは13.7ポイント減少の△17.2と、悪化しました。

来期は、売上高の増加を予想する企業が大幅に減少するものの、売上の減少を予想する企業も減少するため、売上高D・Iは△13.8と小幅に改善する見通しです。



製造業の推移

採算

<今 期>



曇

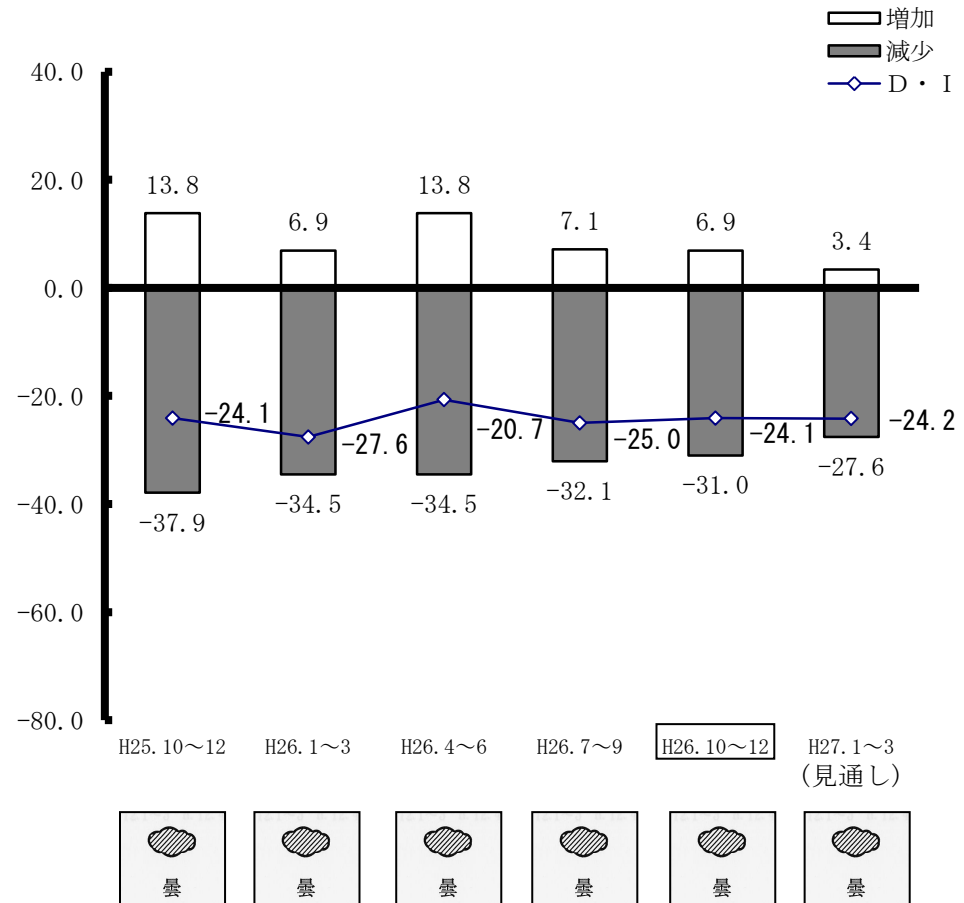
<来期見通し>



曇

今期は、採算が改善した企業の割合が減少したものの、採算が悪化した企業も減少したことから、採算D・Iは0.9ポイント改善し△24.1と僅かに回復しました。

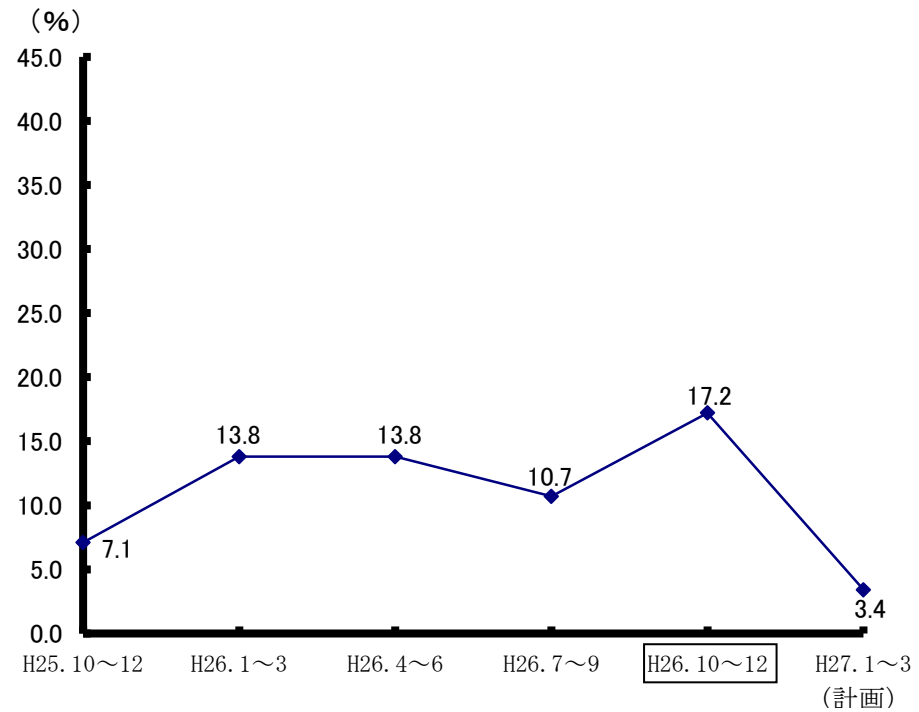
来期の採算D・Iは、採算の悪化を予想する企業と、採算が改善すると挙げた企業がほぼ同数で、横ばいで推移する見通しです。



設備投資

今期は、設備投資を行う企業が増加し、17.2と大幅に改善しました。

来期は、売上の悪化予想から設備投資が急激に減少すると見込んでいます。



(注) この指標は、規模の大小にかかわらず、設備投資を実施した企業数の割合を示します。

経営上の問題点

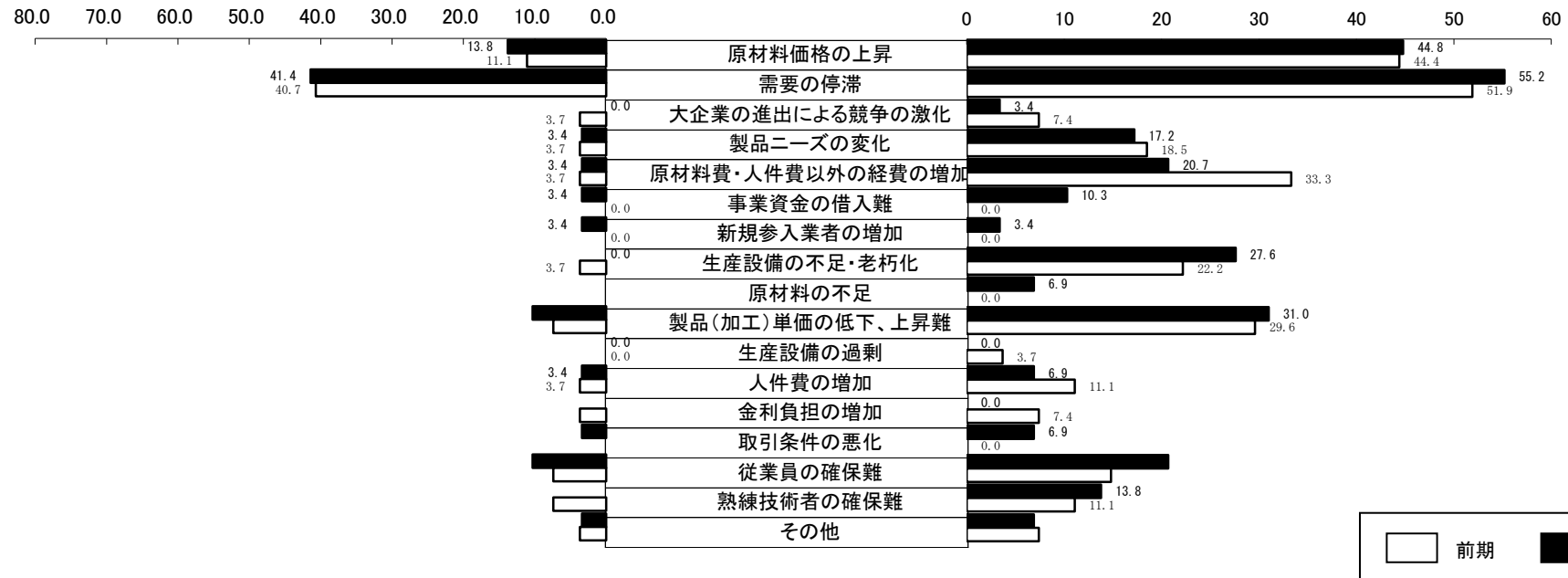
岩手県 製造業

経営上の問題点の状況(1位と1位~3位)

1位の問題点

1位~3位の問題点

(目盛:%)



建設業の推移

売上高

<今 期>



薄曇

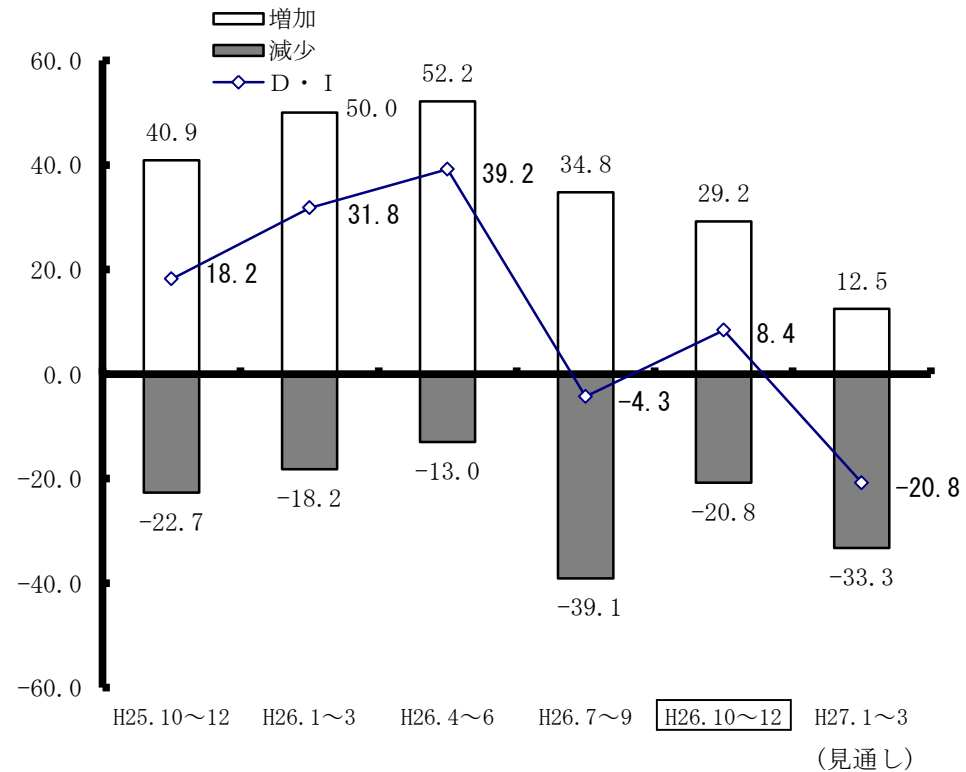
<来期見通し>



曇

今期は、売上高の減少を挙げた企業の割合が大幅に減少したことから、売上高D・Iは12.7ポイント上昇の8.4まで増加し、天気図は薄曇となりました。

来期は、一転して△20.8まで悪化し、予想天気図は曇となる見通しです。



晴



快晴



快晴



薄曇



薄曇



曇

※建設業の売上高は完成工事高

建設業の推移

採算

<今 期>

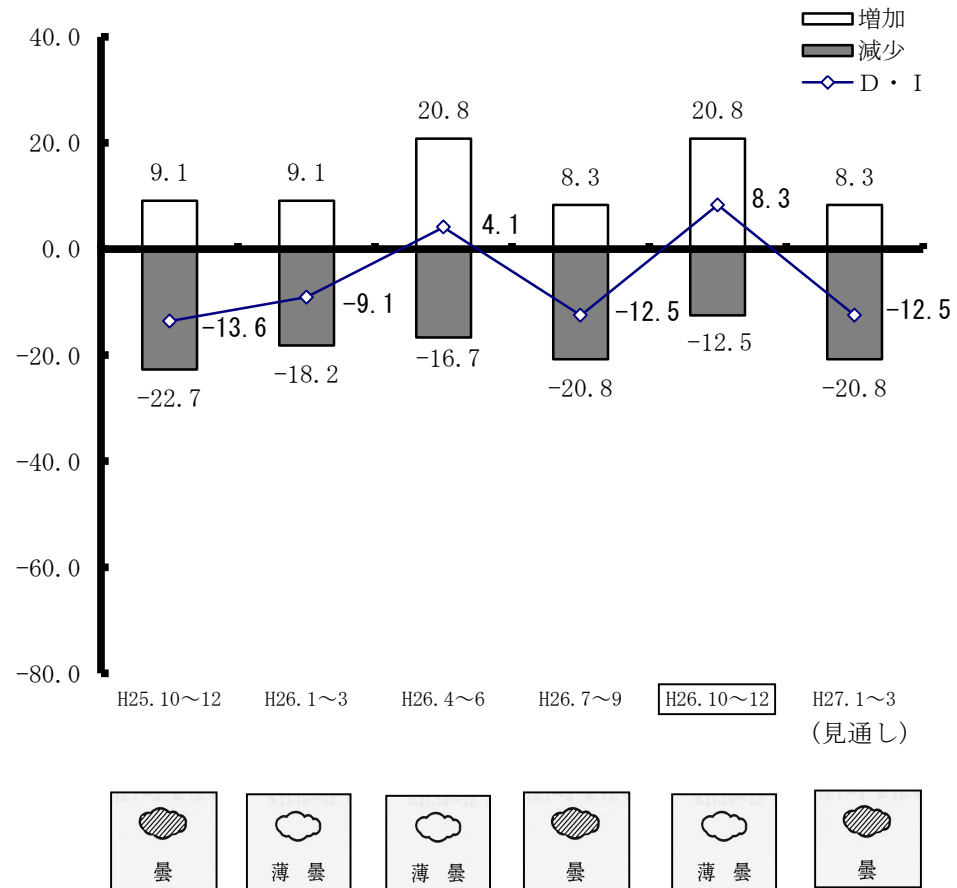


<来期見通し>



今期の採算D・Iは、採算好転を挙げた企業が大幅に増加し、採算が悪化した企業も減少したため、採算D・Iは20.8ポイント増加の8.3と回復し、天気図は曇から薄曇に変わりました。

来期は、採算の好転を予想する企業が大幅に減少することから、採算D・Iは、△12.5まで悪化する見通しです。



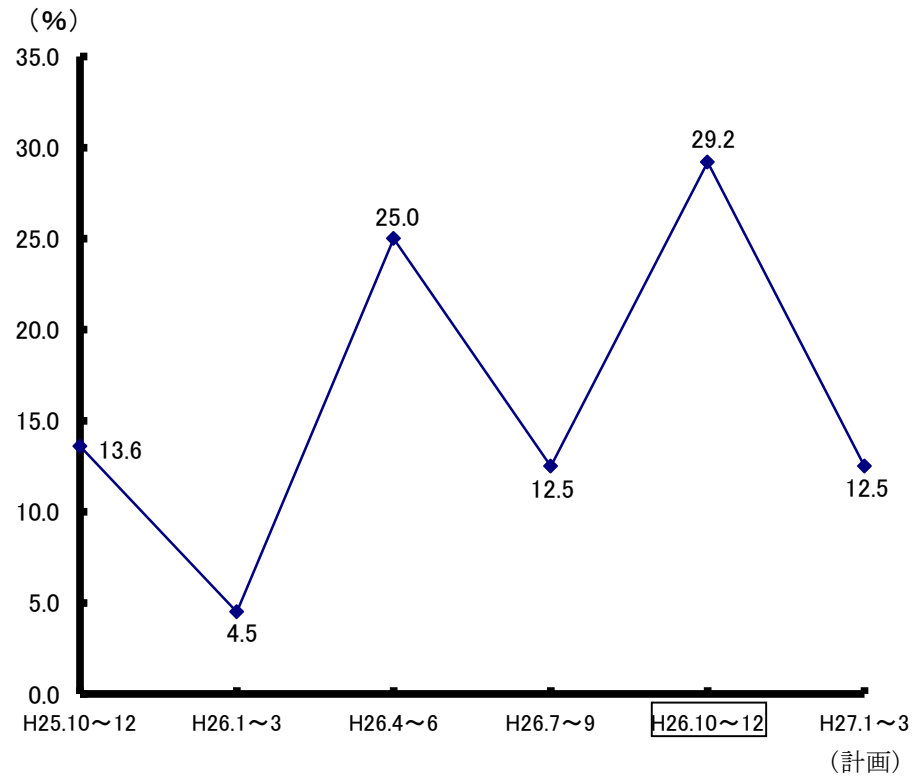
建設業の推移

設備投資

前期見通しのとおり、設備投資を実施する企業は一転して29.2まで増加しました。

来期は、設備投資を予定する企業が12.5まで減少し、低水準となる見通しです。

(注) この指標は、規模の大小にかかわらず、設備投資を実施した企業数の割合を示します。

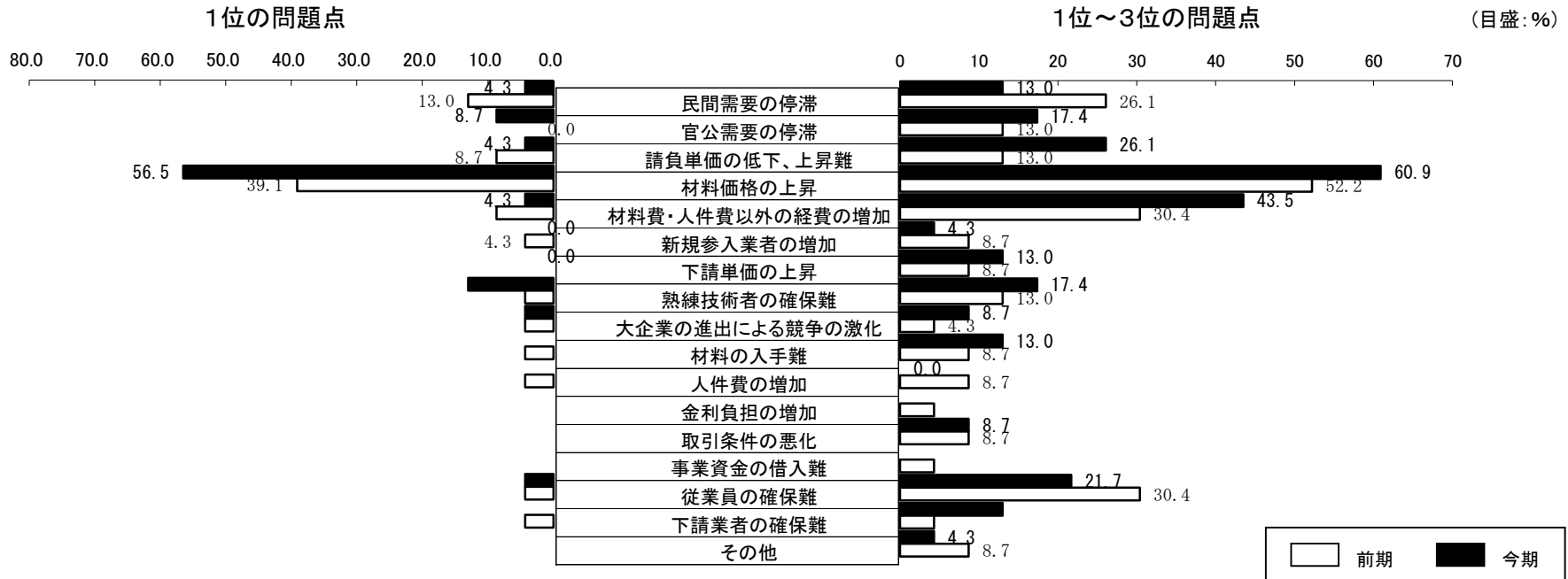


建設業の推移

経営上の問題点

岩手県 建設業

経営上の問題点の状況(1位と1位~3位)



小売業の推移

売上高

<今 期>

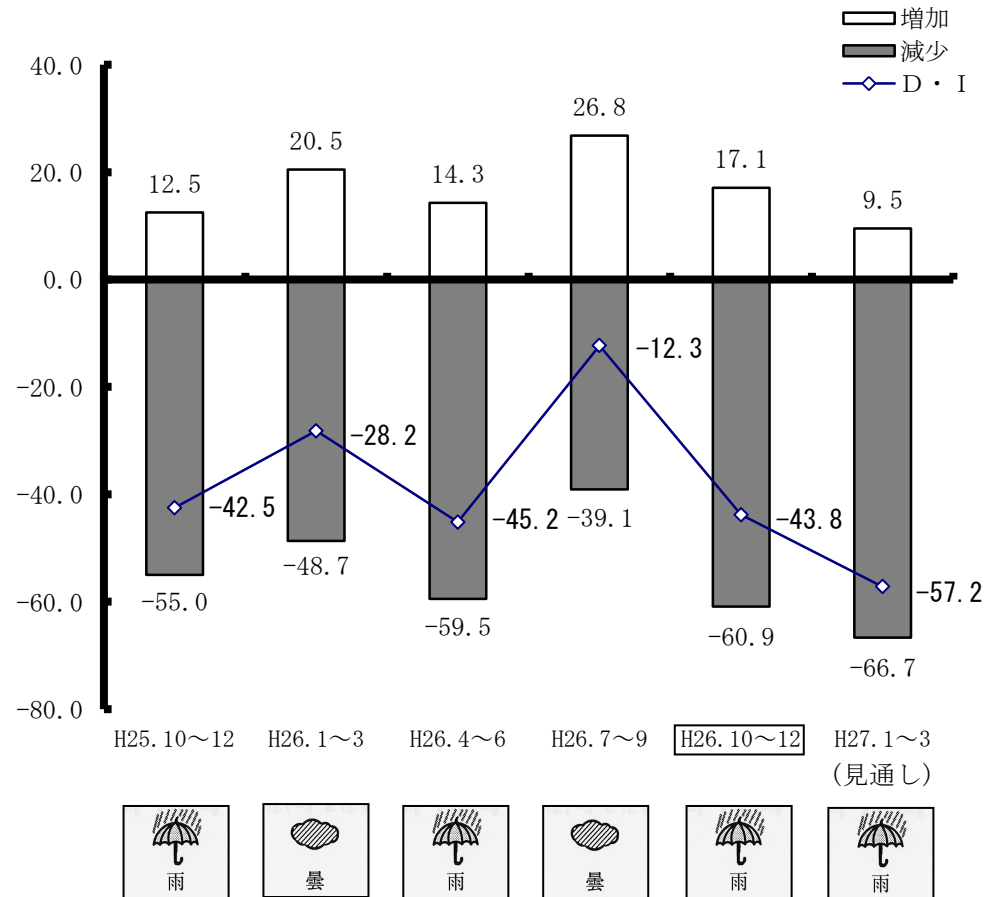


<来期見通し>



売上高増加企業が減少し、売上高減少企業も増加したことから、売上高D・Iは31.5ポイント悪化の△43.8となり、天気図は曇から雨に変わりました。

来期は、売上高増加を予想する企業が更に減少するため、売上高D・Iは、13.4ポイント減少の△57.2と極めて悪化する見通しです。



小売業の推移

採算

<今 期>

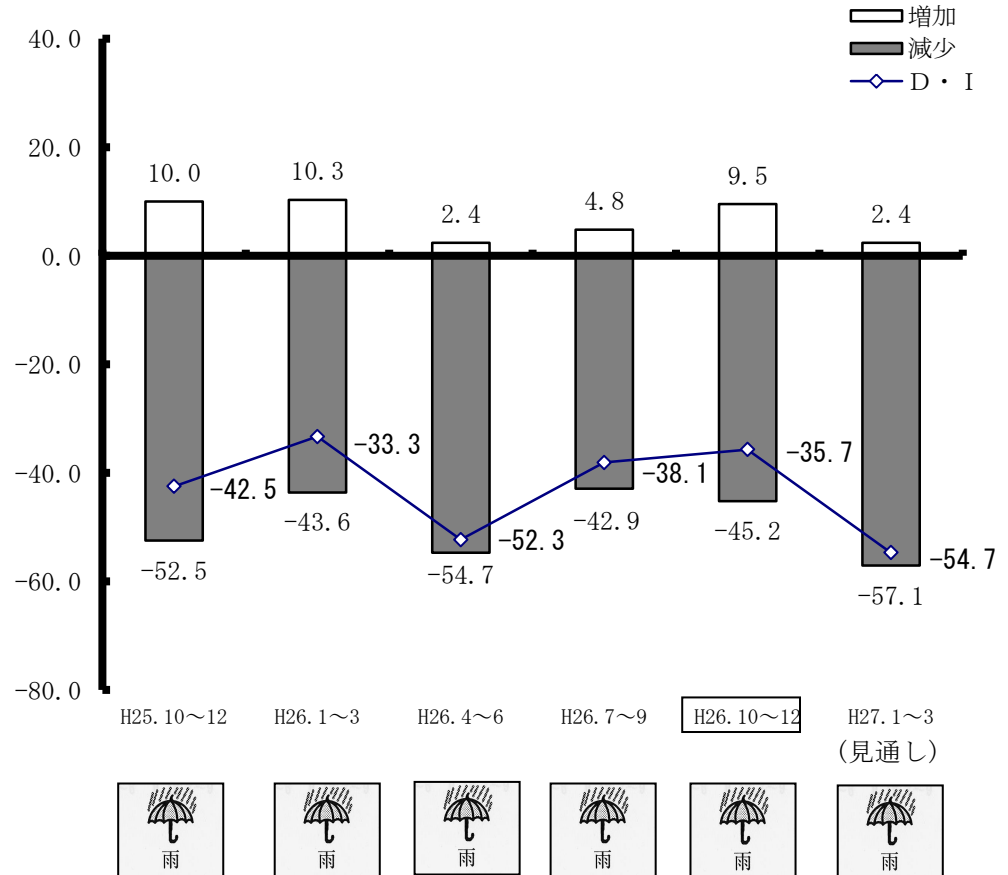


<来期見通し>



今期は、採算が好転した企業がやや増加したため、採算D・Iは2.4ポイント改善し、△35.7に回復しました。

来期は、採算の悪化を予想する企業の割合が増加し、採算D・Iは△54.7と更に厳しい見通しとなっています。

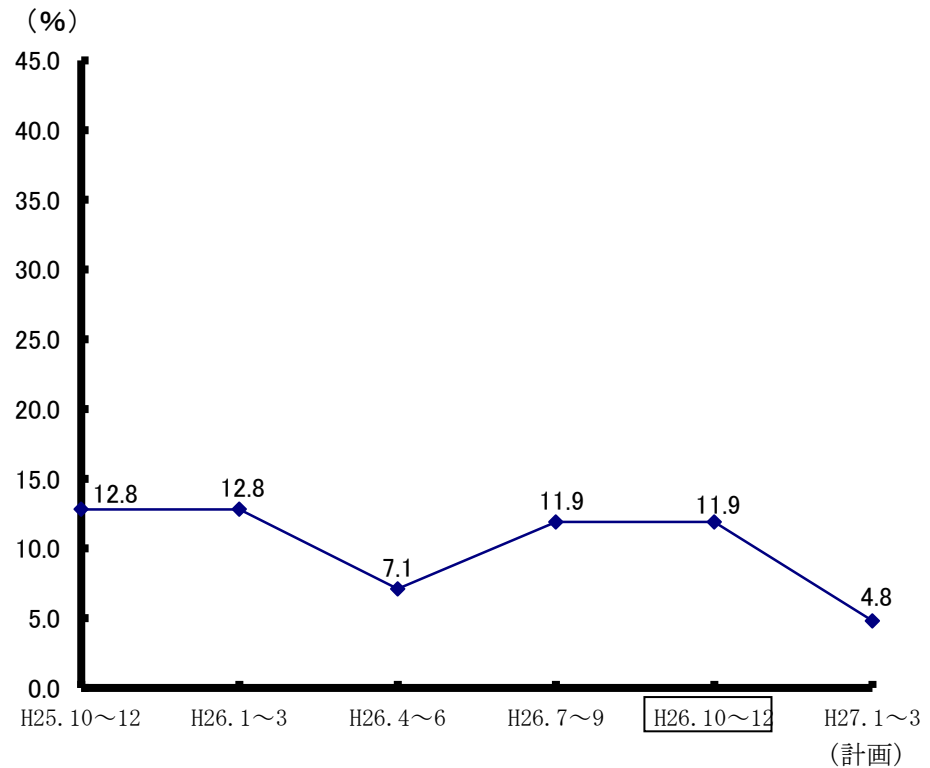


設 備 投 資

今期に、設備投資を実施した企業は、11.9と変わらず、低水準の維持となりました。

来期は、設備投資を計画している企業が7.1ポイント減少し、4.8と更に、悪化すると見込んでいます。

(注) この指標は、規模の大小にかかわらず、設備投資を実施した企業数の割合を示します。

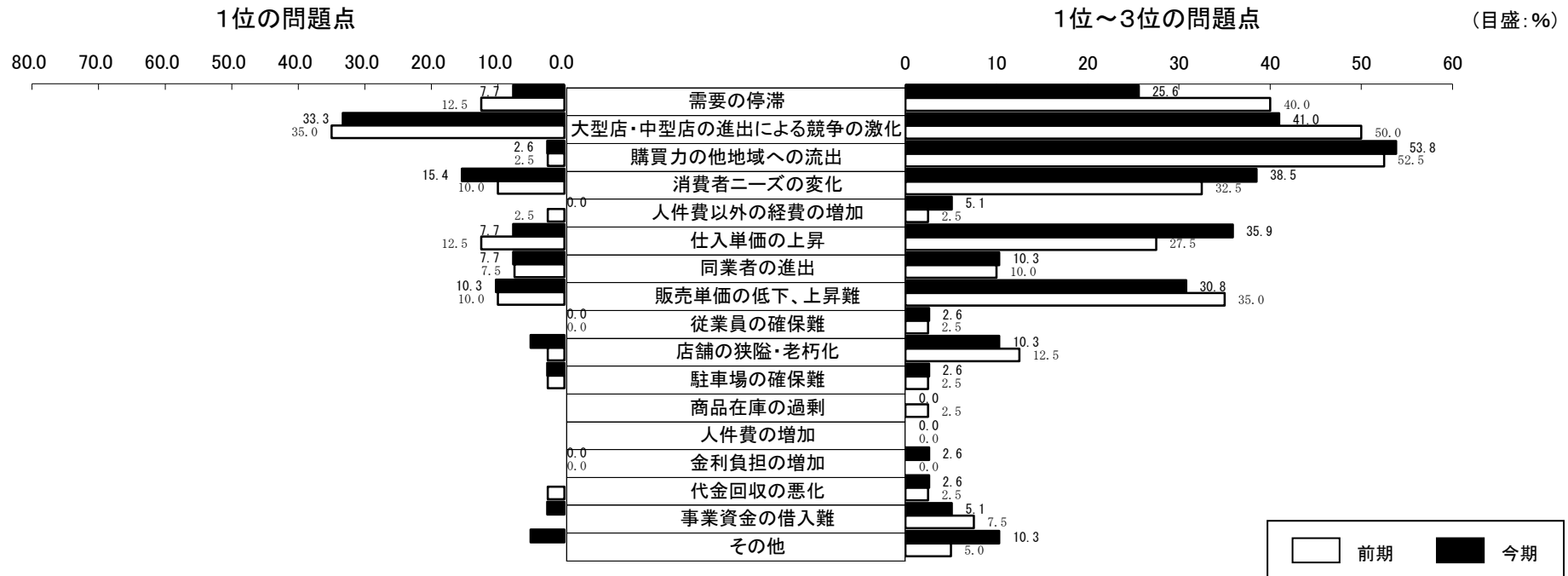


小売業の推移

経営上の問題点

岩手県 小売業

経営上の問題点の状況(1位と1位~3位)



サービス業の推移

売上高

<今 期>

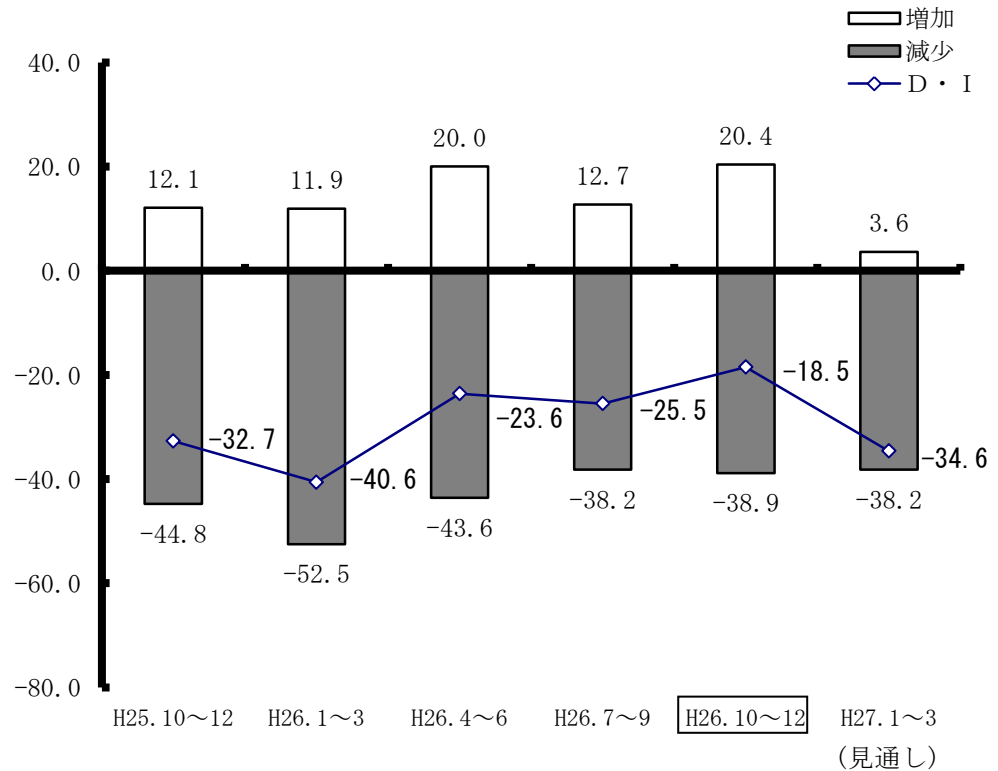


<来期見通し>



今期は、売上高増加企業が増加したため、売上高D・Iは、7.0ポイント増加し、△18.5に回復しました。

来期は、売上高増加を予想する企業が大幅に減少することから、売上高D・Iは△34.6まで悪化すると見込んでおります。



サービス業の推移

採算

<今 期>

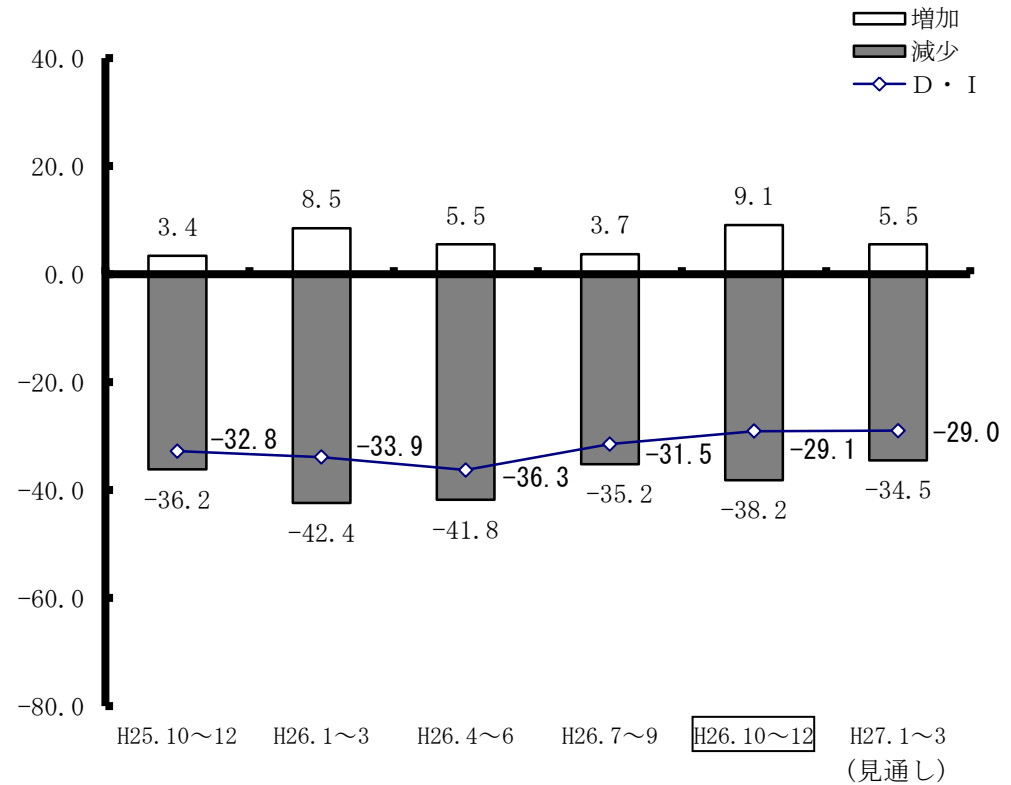


<来期見通し>



今期は、採算が減少した企業が増加したものの、採算増加企業数が増加したことから、採算D・Iは僅かながら2期続けて、回復しました。

来期は、採算の好転と悪化を予想する企業が、ほぼ同数となる見込みで、D・I値は△29.0とほとんど変化がない見直しです。

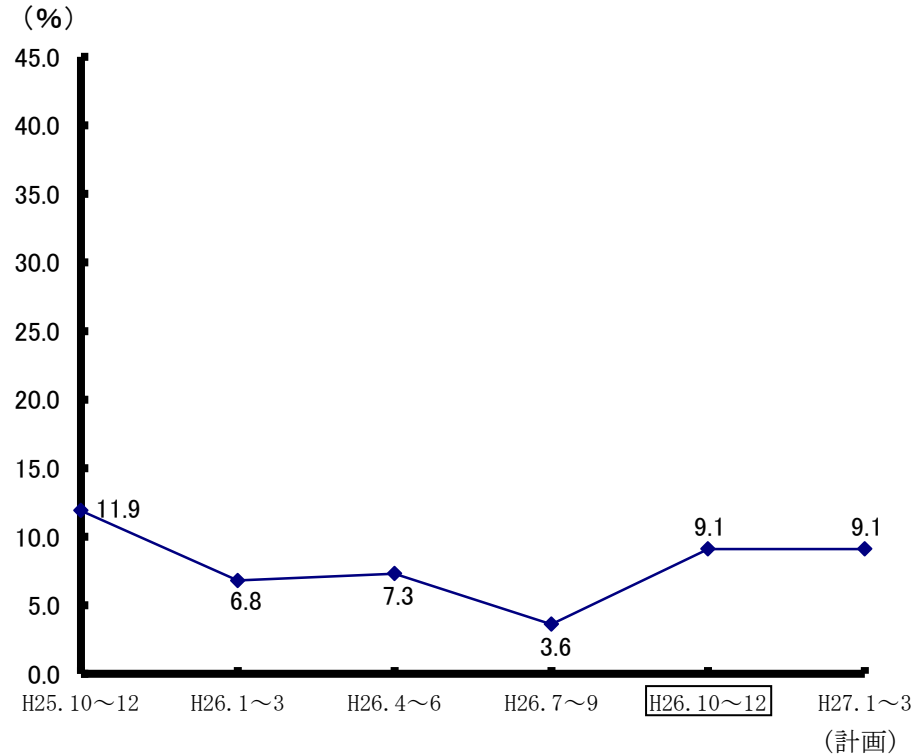


設備投資

今期は、設備投資を実施した企業は5.5ポイント増加の9.1と上昇し、やや改善しました。

来期は、9.1と低水準を維持する見通しです。

(注) この指標は、規模の大小にかかわらず、設備投資を実施した企業数の割合を示します。



サービス業の推移

経営上の問題点

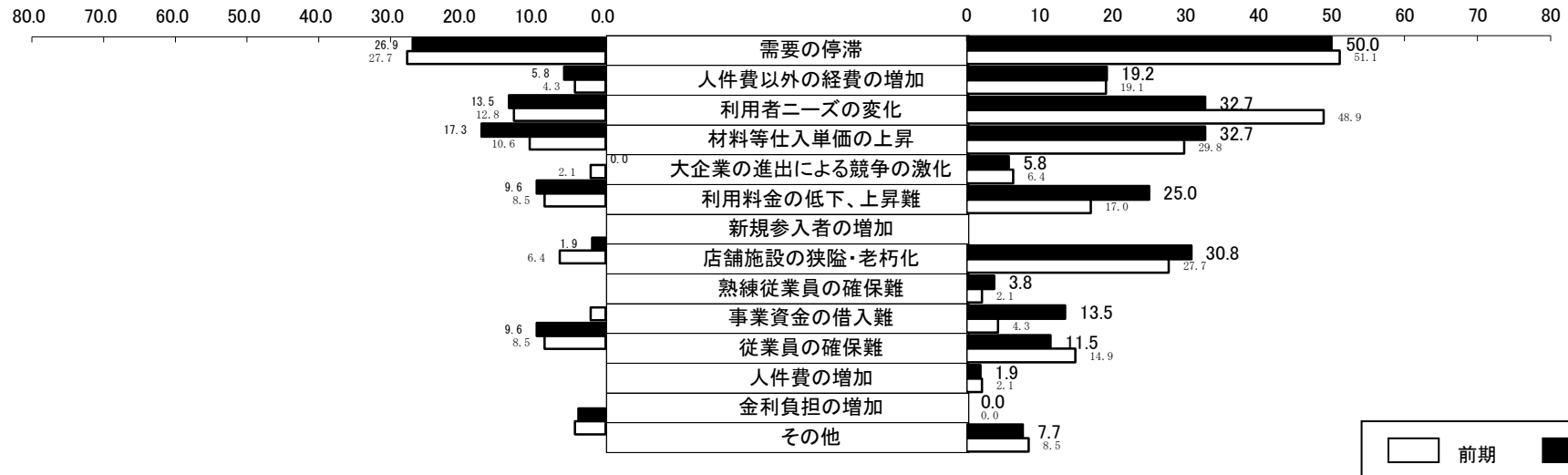
岩手県 サービス業

経営上の問題点の状況(1位と1位~3位)

1位の問題点

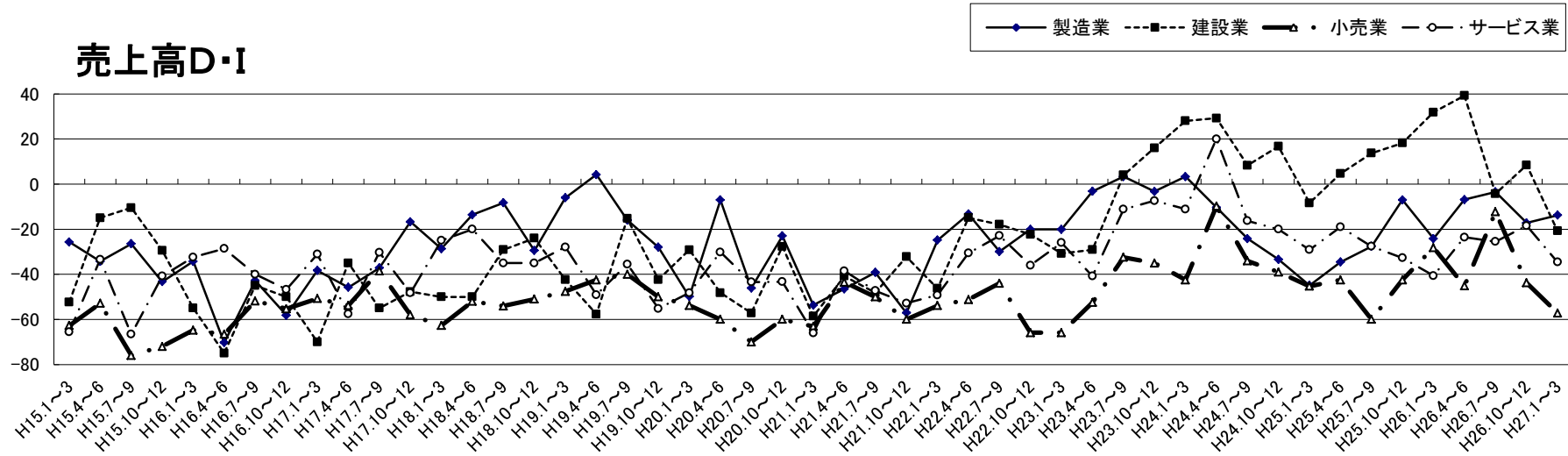
1位~3位の問題点

(目盛: %)

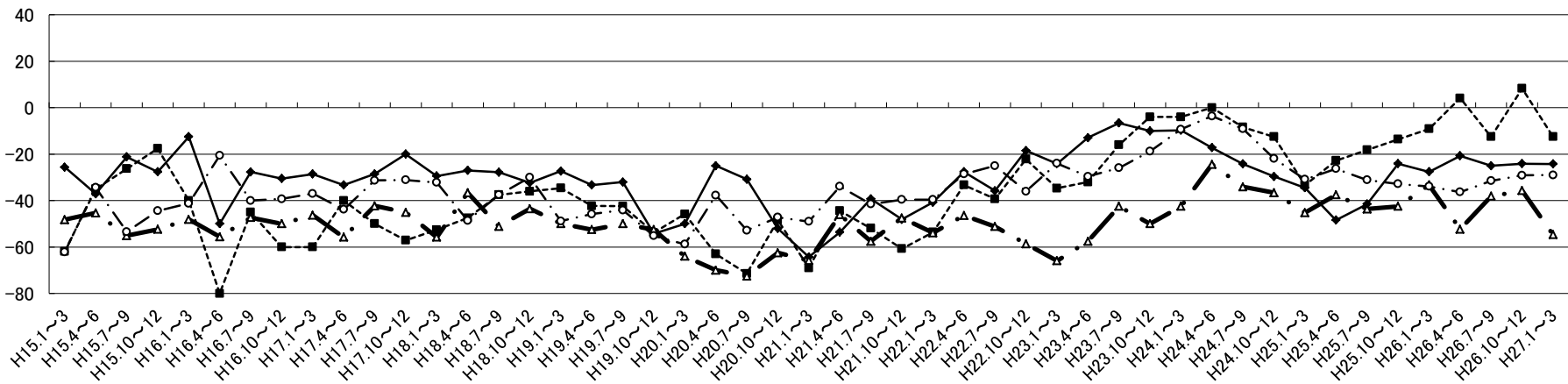


全産業の過去データの推移(平成15年1月以降)

売上高D・I



採算D・I



集 計 資 料

調 査 要 項

1. 調 査 対 象 (1) 対象地区 県内10商工会地区 遠野、陸前高田、二戸市、雫石、葛巻町
(商工会名) 紫波町、金ヶ崎町、岩泉、軽米町、洋野町
- (2) 対象企業数 150 企業
- (3) 回答企業数 150 企業
2. 調 査 対 象 期 間 平成26年10月～12月を対象とし、調査時点は平成26年11月15日としました。
3. 調 査 方 法 (1) 商工会の経営指導員が訪問面接し、聞き取りにより行いました。
(2) 調査対象地区の設定は、商工会地区市町村人口規模別の実態を勘案して行い、調査対象事業の抽出は、業種規模等有意選出により行いました。

4. 対象企業等内訳

業種	項目	対 象 企 業 数	回 答 企 業 数	回 答 率 (%)
製造業 (地域産業)		29 (19.3)	29 (19.3)	100.0
建設業		24 (16.0)	24 (16.0)	100.0
小売業		42 (28.0)	42 (28.0)	100.0
サービス業		55 (36.7)	55 (36.7)	100.0
		150 (100.0)	150 (100.0)	100.0

(注) カッコ内の数字は、構成比 (%) を表す。

5. そ の 他 本報告書中のD・Iとは、ディフュージョン・インデックス (景気動向指数) の略で、各調査項目についての増加 (上昇、好転、長期化) 企業割合と減少 (低下、悪化、短期化) 企業割合の差を示すものであります。